電話帳

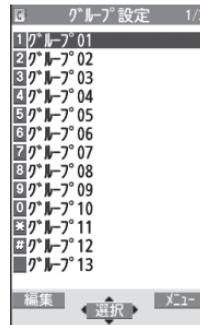
電話帳について

よく電話をかけたり、メールをやりとりする相手の名前や電話番号、メールアドレスなどを電話帳に登録しておくと、簡単な操作で発信や送信ができます。

電話番号やメールアドレスの他にも、誕生日や住所など、たくさんの情報が登録できます。

電話帳登録
基本項目 着信設定
姓<名前(姓)>
名<名前(名)>
ｶﾅ<ﾖﾐｶﾞﾅ(姓)>
ｶﾅ<ﾖﾐｶﾞﾅ(名)>
<ｸﾞﾙｰﾌﾟ>
<電話番号>
<ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ>
<住所>
<誕生日>
<ﾒﾓ>
<静止画>
NO010
選択

登録した相手の着信音や画像表示を個別に設定でき、だれからの着信かすぐにわかります。

電話帳をグループごとに管理できます。

お知らせ

● **大切なデータを失わないために**
電話帳に登録した電話番号や名前は、電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、消失または変化することがあります。また、事故や故障でも同様の可能性があります。大切な電話帳などは、控えをとっておくことをおすすめします。なお、電話帳が消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

電話帳の登録

電話帳に登録できる項目

本機には、本体のメモリに登録する本体電話帳と、USIMカードのメモリに登録するUSIM電話帳があります。

- 本体電話帳には最大1000件、USIM電話帳には最大50件の登録ができます。

	登録項目	本体	USIMカード
基本項目	名前（ヨミガナ）	○	○
	グループ	19グループ	10グループ
	電話番号	5件	2件
	メールアドレス	5件	1件
	住所	○	×
	誕生日	○	×
	メモ	○	×
	静止画	100件	×
	メモリ番号	000～999	×
着信設定	電話/TVコール着信音	○	×
	着信バイブレータ		
	着信イルミネーション		
	着信画面		
	メール着信音		
	メールバイブレータ		
	メールイルミネーション		
	応答メッセージ		

○：登録できます　×：登録できません

- お客様のUSIMカードを他のソフトバンク携帯電話にセットしても、USIMカード内の電話帳データを利用できます。

電話帳に登録する

本体またはUSIMカードの電話帳に登録します。

- USIM電話帳に登録する場合は、あらかじめ保存先設定（☞P.17-10）を**USIM**または**毎回確認**に設定してから行ってください。

1 ◎（長押し）

2 姓を入力➡名を入力

- 本体電話帳の場合、◎で基本項目タブと着信設定タブの切り替えができます。

本体の場合

3 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
名前（姓／名）	姓と名を登録します。USIM電話帳の場合、**名前**に姓と名の両方を入力します。 > 名前　入力
ヨミガナ（姓／名）	名前を入力すると自動的にヨミガナが登録されます。USIM電話帳の場合、ヨミガナに姓と名の両方が登録されます。 > 変更する場合は、ヨミガナを修正

次ページに続く

項目	操作・補足
グループ	グループに登録すると、グループ単位で電話帳検索ができます。 > グループを選択 ●グループ名を変更したり、グループごとに着信音などを設定できます。（☞P.4-6）
電話番号	> 電話番号を入力（→本体電話帳の場合、アイコンを選択）
メールアドレス	> メールアドレスを入力（→本体電話帳の場合、アイコンを選択） ●メールアドレスが「電話番号@softbank.ne.jp」の場合は、電話番号のみを登録してください。
住所	郵便番号、国/地域名、都道府県、市区町村、番地、付加情報を登録します。 > 項目を選択→それぞれの必要事項を入力→**自宅**／**会社**→住所以外の登録に移る場合は Y! **[戻る]**
誕生日	> 生年月日を入力
メモ	> メモを入力
静止画※	静止画を登録します。静止画を撮影して登録することもできます。 > 項目を選択 ・**静止画選択**→フォルダを選択→ファイルを選択 ・**静止画撮影**→被写体を画面に表示→◉**[撮影]**／0→◉**[保存]**／0 ●電話帳画像表示（☞P.17-6）が**ON**のときは、登録した静止画が着信時に表示されます。ただし、着信画面（☞右記）に登録している画像がある場合は、そちらが優先的に表示されます。
メモリ番号	> メモリ番号を入力

項目	操作・補足
電話/TVコール着信音※	> **着信音選択**→着信音の種類を選択→フォルダを選択→着信音を選択
着信バイブレータ※	> **バイブレータ選択**→バイブレータのパターンを選択
着信イルミネーション※	> **イルミネーション選択**→色を選択
着信画面※	> **着信画面選択**→画像の種類を選択→フォルダを選択→画像を選択 ●登録した画像は、電話帳画像表示の設定（☞P.17-6）にかかわらず、着信時に表示されます。
メール着信音※	> **着信音選択**→着信音の種類を選択→フォルダを選択→着信音を選択
メールバイブレータ※	> **バイブレータ選択**→バイブレータのパターンを選択
メールイルミネーション※	> **イルミネーション選択**→色を選択
応答メッセージ※	> **応答メッセージ選択**→応答メッセージを選択

※ 登録を解除するには：項目を選択→**「項目名」解除**／**削除**

4 必要事項の入力が終了したら、✉**[完了]**

お知らせ

●**メインメニューから 電話機能▶新規登録**からでも新規登録できます。

4 電話帳

他の機能から電話帳に登録する

表示している電話番号やメールアドレス、静止画などを電話帳に登録できます。
例）着信履歴の電話番号を登録する場合

1 →電話番号を選んで[Y!]**[メニュー]**→**電話帳登録**

2 **新規で電話帳登録する場合**

新規登録→登録の操作を行う（☞P.4-3手順3）

電話番号を追加登録する場合

追加登録→追加登録する電話帳を選択→登録の操作を行う（☞P.4-3手順3）

- USIM電話帳に登録する場合、追加登録は**上書き登録**と表示されます。

3 必要事項の入力が終了したら、✉**[完了]**（→**YES**）

お知らせ

- [Y!]**[メニュー]**を押したときに**電話帳登録**が表示されている場合は、使用中の機能から電話帳の登録ができます。ただし、メール本文表示中の場合は、**アドレス登録**、静止画一覧表示中／静止画再生中の場合は、**登録**→**電話帳**から登録できます。
- シークレットモードおよびシークレット専用モード中に電話帳に新規登録するときは保存先設定にかかわらず本体への保存となります。

4 電話帳

グループを設定する

電話帳のグループ名を変更したり、グループごとに着信音やバイブレータ、イルミネーションなどを設定できます。

メインメニューから 電話機能▶グループ設定

●USIMカードのグループには「 」が表示されます。

1 グループを選んで[編集]→項目を選択→内容を設定

●「 グループ名」を選択した場合はグループ名を入力します。

●その他の項目の操作について（P.4-3）

2 必要事項の入力が終了したら、[完了]

登録したグループの設定を確認する

＞ グループを選択、または[メニュー]→グループ設定確認

●USIMカードのグループでは操作できません。

グループごとに設定をリセットする

＞ グループを選んで[メニュー]→グループ設定初期化→YES

お知らせ

●USIMカードのグループで設定できるのはグループ名のみです。

●個別の相手に着信音などを設定している場合は、個別の設定が優先されます。

電話帳の検索／利用

電話帳から電話をかける

《お買い上げ時の検索方法》あかさたな・ヨミガナ

1

2 各検索方法の操作（下記参照）を行う

●検索方法を変更するには：→検索方法（下記参照）を選択

検索方法	操作・補足
あかさたな・ヨミガナ	すべての電話帳を表示します。 ＞ 相手のヨミガナの行のタブを選択 ●相手のヨミガナの一部を入力することもできます。
グループ	＞ グループを選択
メモリ番号※	電話帳を登録したときのメモリ番号順にすべての電話帳を表示します。 ＞ 相手のメモリ番号が含まれる数字のタブを選択 ●相手のメモリ番号の一部を入力することもできます。
名前	＞ 名前の一部を入力→
電話番号	＞ 電話番号の一部を入力→
アドレス	＞ メールアドレスの一部を入力→
ツータッチダイヤル※	メモリ番号000～009の電話帳を一覧表示します。

※本体電話帳のみ

3 相手を選択

4 で電話番号を表示

5 **音声電話の場合**

電話番号を選んで[通話キー]

TVコールの場合

電話番号を選んで[メールキー]**[TVコール]**

お知らせ

- **グループ**、**ツータッチダイヤル**以外の検索方法で何も入力せずに[センターキー]を押すと、電話帳全検索となります。
- **あかさたな・ヨミガナ**、**メモリ番号**で入力した条件に該当する電話帳がない場合は、条件に最も近い電話帳が表示されます。
- 次回検索するときは、前回と同じ検索方法の画面が表示されます。
- 電話帳は、**メインメニューから** **電話機能**▶**電話帳**からでも検索できます。

その他の検索方法／電話のかけかた

待受画面から目的の行を開く	[0]～[9]（長押し） ボタンに割り当てられた行の検索画面が開きます。
待受画面または通話中に電話番号の一部を入力して目的の電話帳を開く	電話番号の一部を入力➜[センターキー]
メモリ番号を入力して電話をかける	[通話キー]➜[センターキー]➜メモリ番号を入力
少ないダイヤル操作で電話をかける（ツータッチダイヤル）	メモリ番号000～009の下一桁（[0]～[9]）を入力➜音声電話：[通話キー]／TVコール：[メールキー]**[TVコール]**

電話帳から利用できる機能

電話帳検索時に利用できる機能

> [センターキー]（➜各検索の操作）➜電話帳を選んで[Y!]**[メニュー]**➜項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
新規登録	電話帳を新規登録します。（☞P.4-3手順2以降）
検索方法変更	電話帳の検索方法を変更します。
ソート※1	表示される順番を変更します。 > 条件を選択
赤外線送信※2	（☞P.11-3）
Bluetooth送信※2	（☞P.11-7）
microSDへコピー※2	電話帳をmicroSDカードへコピーします。 > **YES** ●コピーしたデータを表示するには（☞P.10-16）
S!電話帳バックアップ	（☞P.4-10）
電話帳削除	（☞P.4-9手順2）
文字サイズ変更	文字サイズを拡大／標準に切り替えます。
シークレット設定／シークレット解除※2	電話帳をシークレット設定／解除します。 ●シークレット設定した電話帳は、本機を**シークレットモード**／**シークレット専用モード**に設定したときにのみ表示されます。（☞P.12-9）

※1 検索方法（☞P.4-6）が**名前**、**電話番号**、**アドレス**の場合のみ
※2 USIM電話帳では操作できません。

電話帳選択時の詳細画面で利用できる機能

> ◎（→各検索の操作）→電話帳を選択→Y![メニュー]→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
発番号設定	電話番号通知／非通知の設定をします。（☞P.2-3）
プレフィックス	プレフィックス機能を利用して電話をかけます。（☞P.2-3）
国際ダイヤルアシスト	国際ダイヤルアシストを利用して国際電話をかけます。 > 国/地域番号を選択→ ☎
電話帳指定設定[※1]	電話帳に発着信制限を設定します。（☞P.12-11）
電話帳編集	> 電話帳を編集（☞P.4-3手順3以降）→**YES**
電話帳削除	> 選択中の項目を削除する場合：項目名→**YES** > 選択中の電話帳を削除する場合：**削除**→**YES**
ショートカット登録	ショートカットに登録します。（☞P.1-18）
メール作成	メールアドレスを宛先としたメールを作成します。（☞P.14-5手順4以降）
SMS作成	電話番号を宛先としたSMSを作成します。（☞P.14-8手順4以降）
赤外線送信[※1]	（☞P.11-3）
Bluetooth送信[※1]	（☞P.11-7）
microSDへコピー[※1]	電話帳をmicroSDカードへコピーします。 > **YES** ●コピーしたデータを表示するには（☞P.10-16）
S!電話帳バックアップ	（☞P.4-10）
名前コピー	名前をコピーします。
電話番号コピー[※2]	項目をコピーします。
文字サイズ変更	文字サイズを拡大／標準に切り替えます。
シークレット設定／シークレット解除[※1]	電話帳をシークレット設定／解除します。 ●シークレット設定した電話帳は、本機を**シークレットモード**／**シークレット専用モード**に設定したときにのみ表示されます。（☞P.12-9）
USIMへコピー／本体へコピー	電話帳をコピーします。 > **YES**

※1 USIM電話帳では操作できません。
※2 項目名は、選択中の項目によって変わります。

お知らせ

●電話帳の内容をメール本文などに引用できます。（☞P.3-5）

電話帳の管理

電話帳を編集する

1 [電話帳アイコン]（→各検索の操作）→電話帳を選択→[TV]**[編集]**

2 電話帳を編集（☞P.4-3手順3以降）→**YES**

電話帳を削除する

1 [電話帳アイコン]（→各検索の操作）→電話帳を選んで[Y!]**[メニュー]**→**電話帳削除**

2 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
削除	> **YES**
選択削除	> 削除する電話帳にチェック→[✉]**[完了]**→**YES** ● [Y!]**[メニュー]**→**タブ内全選択**※／**全選択**／**タブ内全選択解除**※／**全選択解除**を行うと、一括でチェックを付けたり外したりできます。
タブ内全削除※	> **YES**
全削除	シークレット登録された電話帳（本体電話帳／USIM電話帳）を含むすべての電話帳を削除します。 > 端末暗証番号を入力→**YES**→**YES**

※ 検索方法（☞P.4-6）が**あかさたな・ヨミガナ**、**グループ**、**メモリ番号**の場合のみ選択できます。

電話帳データをコピー／削除する

メインメニューから 電話機能▶メモリ管理

1 端末暗証番号を入力

2 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
コピー	本体とUSIMカード間で電話帳データをコピーします。 > **本体→USIMへコピー**／**USIM→本体へコピー**
削除	本体／USIMの電話帳データを削除します。 > **本体**／**USIM**

3 **電話帳**→電話帳にチェック→[✉]**[完了]**→**YES**

電話帳のメモリ容量を確認する

メインメニューから 電話機能▶メモリ容量確認

本体電話帳とUSIM電話帳のメモリ容量が表示されます。

S!電話帳バックアップ

S!電話帳バックアップとは、本体電話帳をネットワーク内のサーバーに保存したり、本体電話帳とサーバー内の電話帳の差分を更新して最新の状態にすることができるサービスです。本機の破損時や紛失時の備えとして、便利にお使いいただけます。

- S!電話帳バックアップのご利用には、別途お申し込みが必要です。(有料)
- S!電話帳バックアップについては、ソフトバンクモバイルホームページ（http://www.softbank.jp）などでご確認ください。

S!電話帳バックアップ利用時のご注意

- S!電話帳バックアップは、電池がフル充電の状態（「」表示）でご利用ください。
- 保存／更新を行うと、パケット通信料がかかります。
- 電話帳の次の項目は更新できません。**読込み(全件上書き)**を行うと、本体電話帳の設定がすべて消去されますのでご注意ください。
  着信音／バイブレータ／イルミネーション／画像／
  応答メッセージ
- ご利用のお申し込み後は、ネットワーク自動調整実行時に自動保存設定が自動的に**ON**になり、電話帳編集後に自動で更新を行います。お客様ご自身で**OFF**に設定している場合も、再度ネットワーク自動調整を行うと自動的に**ON**に変更されますので、ご注意ください。サービス解約後は、自動保存設定（☞P.4-11）が**OFF**になっていることを確認してください。
- **S!電話帳バックアップを解約すると、サーバー内の電話帳は削除されます。**
- **本体電話帳に登録した住所は、サーバーでは住所の建物名欄に登録されます。**
- **サーバーに登録された文字数が、本機の登録可能文字数を超えている場合は、本機では登録可能文字数まで表示されます。**

更新について

- 更新のタイミングや保存モードの選択にご注意ください。
- 本体電話帳をすべて消去したあとに通常更新、**保存(変更分のみ)**、**保存(全件上書き)**を行うと、サーバーの電話帳もすべて消去されます。
- サーバーの電話帳をすべて消去したあとに通常更新、**読込み(変更分のみ)**、**読込み(全件上書き)**を行うと、本体電話帳もすべて消去されます。

複数登録できる項目（電話番号など）の更新について

- 電話番号など、複数登録できる項目の登録可能件数が本機（または機種変更後の機種）とサーバーとで異なる場合に更新を行うと、両方とも少ない方の件数に統一されます。

機種変更時のサービスの継続について

- 3Gシリーズ（S!電話帳バックアップ対応）：サーバーの電話帳は保持され、そのままお使いいただけます。
- 3Gシリーズ（S!電話帳バックアップ非対応）：S!電話帳バックアップの契約は継続され、サーバーの電話帳は保持されます。ただし、携帯電話からの操作はできません。(パソコンからの操作だけになります。)
- V3、V4、V5、V6、V8シリーズ：S!電話帳バックアップは自動的に解約され、サーバーの電話帳は消去されます。

電話帳を手動で更新する

通常更新する

本体とサーバーの電話帳の差分を更新して最新の内容に合わせます。

メインメニューから 電話機能▶S!電話帳バックアップ

1 開始

保存モードを選択して更新する

メインメニューから 電話機能▶S!電話帳バックアップ▶詳細▶保存・読込み

1 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
保存（変更分のみ）	本体の電話帳で変更した内容のみサーバーの電話帳に反映します。
保存（全件上書き）	サーバーの電話帳を全件削除してから本体の電話帳を保存します。
読込み（変更分のみ）	サーバーの電話帳で変更した内容のみ本体の電話帳に反映します。
読込み（全件上書き）	本体の電話帳を全件削除してからサーバーの電話帳を本体に保存します。

2 YES

自動保存設定の内容を変更する

メインメニューから 電話機能▶S!電話帳バックアップ▶詳細▶自動保存設定

1 ON

- 自動保存設定を解除するには、**OFF**を選択します。

2 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
毎月	毎月指定した日に自動更新します。 ＞ 日付を入力→開始時刻を入力
毎週	設定した曜日に自動更新します。 ＞ 曜日を選択→開始時刻を入力
電話帳編集後	電話帳編集から10分後に毎回自動更新します。

3 保存モードを選択→**YES**

■ **自動保存設定の設定内容を確認する**

＞ 手順1で、**設定確認**

更新の履歴を確認する

メインメニューから 電話機能▶S!電話帳バックアップ▶詳細▶履歴

1 履歴を選択

■ **履歴を削除する**

＞ 手順1で（履歴を選んで）[Y!]**[メニュー]→削除**／**全件削除**（→**全件削除**の場合、端末暗証番号を入力）→**YES**

オーナー情報

自分の電話番号、メールアドレス、住所などの情報をオーナー情報に登録できます。

4 電話帳

オーナー情報を登録する

1 ◉→0

2 ✉**[編集]**

3 端末暗証番号を入力→編集→✉**[完了]**

●自局番号は編集／削除できません。

オーナー情報で利用できる機能

オーナー情報を表示中にY![メニュー]を押すと、次の操作ができます。

項目	操作・補足
オーナー情報編集※	オーナー情報を編集します。（☞上記手順3）
文字サイズ変更	文字サイズを拡大／標準に切り替えます。
全データ表示※	登録した電話番号やメールアドレスなどをすべて表示します。
名前コピー	名前をコピーします。
電話番号コピー	項目をコピーします。 ●項目名は、選択中の項目によって以下のように変わります。 **メールアドレスコピー**／**住所コピー**／**誕生日コピー**／**メモコピー**
赤外線送信	オーナー情報を赤外線送信します。（☞P.11-3） ●オーナー情報表示中に📷**[赤外線]**を押しても赤外線送信できます。
microSDへコピー	オーナー情報をmicroSDカードへコピーします。 > **YES** ●コピーしたデータを表示するには（☞P.10-16） ●オーナー情報は電話帳として登録されます。
電話番号削除※	> 項目を選択→**YES** ●オーナー情報編集で登録した項目が削除されます。 ●項目名は、選択中の項目によって以下のように変わります。 **メールアドレス削除**／**住所削除**／**誕生日削除**／**メモ削除**／**静止画削除**
オーナー情報初期化※	自局番号以外のすべてのオーナー情報を初期化します。 > **YES**

※ 端末暗証番号の入力画面が表示された場合は、端末暗証番号を入力します。

お知らせ

●オーナー情報の内容をメール本文などに引用できます。（☞P.3-5）

ボイスダイヤル

音声で電話帳を呼び出して電話をかけます。

ボイスダイヤル利用時のご注意

- 送話口と口の距離を10cm程度にして、できるだけはっきりと発声してください。離しすぎると音声がうまく認識できない場合があります。
- 発声の前後に、ボイスダイヤル名の発声とは無関係の音(咳払い、「エー」、舌打ち音、息の音、その他雑音など)を出さないでください。
- なるべく静かな場所で発声してください。
- 発声時は、ボタンを押したり、こすったり、送話口の穴を指でふさいだりしないでください。

ボイスダイヤルを登録する

メインメニューから 電話機能▶設定▶ボイスダイヤル登録

1 **<新規登録>**→電話帳を選択

すでにボイスダイヤルに登録されている電話帳には「★」が付いています。

2 ボイスダイヤル名を入力

- ボイスダイヤル名として「ボイスセッテイ」は登録できません。

■ **ボイスダイヤル名を編集する**

＞ 手順1でボイスダイヤル名を選んで✉**[編集]**→編集→**YES**

■ **ボイスダイヤルを削除する**

＞ 手順1で（ボイスダイヤル名を選んで）Y!**[メニュー]**→**削除**／**全削除**→**YES**

音声で電話帳を呼び出して電話をかける

1 ☎（長押し）→ボイスダイヤル名を話す

音声認識開始音が鳴ってから4秒以内に話し始めてください。ボイスダイヤルが音声認識されると、認識結果が表示されます。

2 ✉**[詳細]**→◎で電話番号を表示

3 **音声電話の場合**

電話番号を選んで☎

TVコールの場合

電話番号を選んで✉**[TVコール]**

こんなこともできます！

設定 ●呼び出した電話番号に自動で電話をかけられるように設定する ●イヤホンマイクやBluetooth® ヘッドセットを使ってボイスダイヤルを利用できるように設定する（☞P.17-10）